

与那原小学校 第2回学校運営協議会【議事録】

【与那原小学校 CS テーマ】

学校・保護者・地域と連携した子どもの居場所づくり
～学校と地域でつくる安心・安全な学校をめざして～

期 日:令和7年 7月25日(金) 16:00～17:00

場 所:与那原小図書館

【会順】

- (はじめの挨拶) 一学期前半を振り返って
- (報 告) ・年間行事予定について
・全国学力学習状況調査の結果について
- (協 議) ・与那原小あいさつの実態
・てくてく登校の現状
・防災について
・4年・5年田植え学習について
・意見交換

(終わりの挨拶) 次回の日程確認

【全国学力学習状況調査結果について】

国語:目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることに課題。

算数:目的に応じて、適切なグラフを選択し、選んだ理由を言葉や数を用いて表現する事に課題。

理科:目的に応じて、条件を整理し、必要な情報を選択、そこから新たな問題を見だし、その内容を適切に表現することに課題。

総合的な課題:本当に必要な情報を取捨選択する力が弱い。対策として、必要な情報(グラフ・数値・図表)の読み取りを普段の学習から取り入れ、力を付けていく必要がある。

児童質問紙(自己肯定感・所属感・夢や希望)の結果

○ 自分には、よいところがあると思いますか？

当てはまる・どちらかといえば当てはまるに回答した児童は、全体の93%と高い。

○ 先生は、あなたのよいところを褒めてくれていると思いますか？

当てはまる・どちらかといえば当てはまるに回答した児童は、全体の98%と高い。

○ 将来の夢や目標を持っていますか？

当てはまる・どちらかといえば当てはまるに回答した児童は、全体の82%であり、これから目標を立てる児童も多にいる。

【挨拶運動・てくてく登校実施調査】

7月挨拶アンケート(結果から見えてきた考察と対策)

- ・6割の児童が進んで挨拶をしている方だと自覚している。
- ・自分から進んで誰にでも挨拶ができていないか、の問いには、まだ意識が弱い。
- ・普段の学習の中でも返事や相手への言葉(ありがとうやごめんね)を増やすように声かけしていく。

てくてく登校アンケート(結果から見えてきた考察)

- ・学校から近い家の児童は、ほとんど徒歩登校している。
- ・雨降りは車での送り迎えが多い。
- ・熱中症予防で、徒歩登校をさける保護者もいる。

【与那原小防災について】

- ・長期休みの際や登下校中の防災について、PTA会長(眞榮田さん)より、日頃からランドセルに防災グッズを入れておくと、いざとなったときに日頃から持ち慣れているランドセルを背負って逃げるができるのではないかと。(せめてランドセルに水だけでも入れておく)
- ・日頃から危機意識を高め、保護者と逃げる場所や連絡の取り方などを話し合っておく必要がある。自治会との連携を図っておく必要もある。
- ・学年PTA集会を活用し、防災についての講話等を取り入れることもよい方法だと思う。
- ・地域で子どもたちを守る環境づくりを推進していく。

【田植え・稲刈り学習について】

(課題) 地球温暖化の影響もあり、稲の生育が年々難しくなっていることもあり、肥料や水の管理など管理が厳しい状況。

(代替案) 毎年行われている大綱曳きの綱作りに、子どもたちも実際に稲わらを編む体験を通して、与那原町の伝統的な文化に触れ、地域に根ざした活動に変えていけるとよい。

【次回の協議会日程】

期 日: 9月17日(水) 2校時 授業参観

場 所: 各教室(授業参観) 振り返り コミュニティルーム

内 容: 授業参観しての意見交換 学校施設に関する意見 本校の課題解決に向けて